

雲南市立木次中学校建設候補地検討業務  
に係る公募型プロポーザル審査結果

教育委員会教育総務課

雲南市立木次中学校建設候補地検討業務に係るプレゼンテーション及びヒアリングを実施し、提案内容を厳正に審査した結果を次のとおり公表します。

1. 審査過程

本業務に意欲のある事業者に対して広く提案を募集し、優秀な提案をした事業者を選定することを目的に次のとおり公募型プロポーザルを実施しました。

(1) 公募受付

令和5年10月25日（水）～令和5年11月13日（月）

(2) 一次審査

応募者が1者（4者以下）であったため、審査は行いませんでした。

(3) 提案書提出期間

令和5年11月14日（火）～令和5年11月24日（金）

(4) 二次審査（プレゼンテーション及びヒアリング）

令和5年12月4日（月）

2. 応募総数及び提案書提出者の選定数

1者

3. 選定事業者（契約業者）

復建調査設計株式会社雲南営業所

4. 選定理由

本業務は、雲南市立木次中学校の改築事業を実施するにあたり、地域住民の代表者や外部有識者等で構成する雲南市立木次中学校整備検討委員会（以下「検討委員会」という。）の意見を踏まえながら、円滑に建設地が決定できるよう、今後決定を予定している建設候補地（3か所程度）を比較検討し、検討委員会に必要な資料の作成支援等を行うことを目的としている。

プレゼンテーション及びヒアリングを通して、当該業務の目的、条件、内容の理解度が高く、課題認識が適切であり、課題に対する取組方針の妥当性を認識することができた。

また、他自治体での同種・類似業務実績が豊富にあり、事業者内において蓄積したノウハウがあることも併せて伺えた。

当業務の実施体制においては多くのスタッフが携わるよう組まれており、目的に値する計画の策定に向けて業務を遂行できることを期待している。

#### 5. 審査委員

委員長	吉山 治	副市長
委員	景山 明	教育長
委員	中村 和磨	教育部長
委員	板持 周治	政策企画部長
委員	小村 利之	建設部長
委員	糸原 幸子	木次総合センター所長
委員	三島 幸子	雲南市立木次中学校整備検討委員会委員